

2024年5月26日 三位一体主日礼拝説教
「赦された者の父なる神」(ローマ8章12～17節)

○あなたを〈神の子〉とする聖霊

「神の霊によって導かれる者は皆、神の子なのです。」(14節)

☞父なる神は、聖霊によって、わたしたちを〈キリストにある救い〉のもとに留まらせ、赦しのゆえに、あなたを〈ご自身の愛する子〉として養われる。

「あなたがたは、人を奴隷として再び恐れに陥れる霊ではなく、神の子とする霊を受けた」(15節)

☆いつも聖霊は、わたしたちに十字架を示して赦しと慰めを与え、あなたの心を責め、裁き、不安にさせる思いから助け、父なる神に望みを置く者とされる。

今日のみことば：ローマ8章15節

「この^{れい}霊によってわたしたちは、『アッバ、^{ちち}父よ』と^よ呼ぶのです。」

聖霊の助けをとおして、わたしたちも、すべてを造られた神に「父よ」と心から呼びかけ、子として受けるべき〈神の守りと助け〉に与かりながら生かされる。

「(わたしたちは) 神の相続人、しかもキリストと*共同の相続人です。」(17節)

*【原語】(救い主イエスと) 共に(神のものを) 受け継ぐ人

☞キリストの赦し、義しさが共にあるなら、神の憐れみは必ず、あなたのものに。

※聖霊は、あなたに「アッバ、父」と叫ばせるためなら、苦しみさえも導かれる。